

# 大井地区にまつわるストーリー

## あぐち 阿牟の里大井 ~萩の歴史はこの地から始まる~

### 萩の歴史は大井から

萩の歴史は大井から始まりました。そして大井は、弥生時代から古墳・飛鳥・奈良・平安の時代を経て鎌倉・室町時代に至るまで、1500年以上にわたって常に萩地域の中心地だったのです。

大井では、縄文時代の痕跡は限られていますが、弥生時代には、日本海に注ぐ大井川によって広い平野が形成され、豊かな暮らしをもたらし、強い大きな勢力が形成されていました。

弥生時代の暮らしの跡は、宮の馬場遺跡を始めとして随所で発見されています。また、円光寺古墳や円光寺穴観音古墳などは、そのきらびやかな出土品や規模の大きさから、この地域一帯を支配した豪族の墓と思われます。

大井を中心として形成された国は、阿牟（武）の国といい、旧阿武郡から旧大津郡にまで及びましたが、豪族は大和朝廷に従い、阿武国造として君臨したことが、日本書紀にも記されています。



発掘前の円光寺古墳の絵（昭和初期）



金銅製環頭大刀柄頭  
(円光寺古墳より出土)

### 五重の塔がそびえた大井

大化の改新後、阿武国は穴戸国（後の長門国）に組み込まれその1郡となりますが、阿武君（阿武公）は阿武郡司として勢力を保ちました。大井では、当時の条里制の遺構を今でも見ることができます。また、阿武君は大和朝廷の仏教奨励策に呼応して、五重の塔がそびえる氏寺を建立しました。現在、大寺という地名が残り、ここから塔の心礎や柱の礎石が発見されています。

平安時代には、寺は大井川の氾濫で流失し、阿武君は都に上っていますが、やがて阿武郡は皇室御領となりました。

### 阿武郡十八郷惣社 大井八幡宮のにぎわい

鎌倉時代になると、阿武郡司として下向した北条時実が、鶴岡八幡宮を勧請して大井八幡宮を造営し、阿武郡十八郷の惣社としました。年8度の祭礼はたいそう賑わい、室町時代になっても、大内氏や吉見氏の庇護を受けました。

こうして、大井は、古代には政治の中心地でしたが、中世には阿武郡の精神的な中心地として栄えました。近世には、大井川をはさんで萩藩と徳山藩（萩藩の支藩）とに分かれましたが、大井八幡宮は大井郷全体の氏神として敬われ続けました。



大井八幡宮参道



#### ① 条里制遺構

大化の改新後、各地で条里制という土地の区画整備が行われたが、この辺りにはその当時の条里制遺構が今も残っている。6才以上の住民一人に1つの田んぼが与えられた。



## 施設のご案内

### 大井公民館

大井の情報はここで入手できます。

住所：萩市大井庄屋 電話：0838-28-0213  
時間：8:30～17:15  
※土・日・祝日も案内図・トイレ対応可能



### 大井ふれあい市場（農産物販売）

JA女性部が運営する農産物の即売所です。

大井で栽培された玉葱や柑橘類をはじめとする農産物を販売しており、新鮮・低価格で人気です。

開店早々に完売する商品も多数あり、商品がなくなりしだい終了します。

住所：萩市大井馬場上（ローソン大井店横）  
電話：0838-28-0211（JAあぶらんど萩営農奈古大井統括事務所）  
時間：7:00～11:00 営業日：毎週木・日曜日



### 大井の食材

#### 大井のみがきたまねぎ (やまぐちブランド)

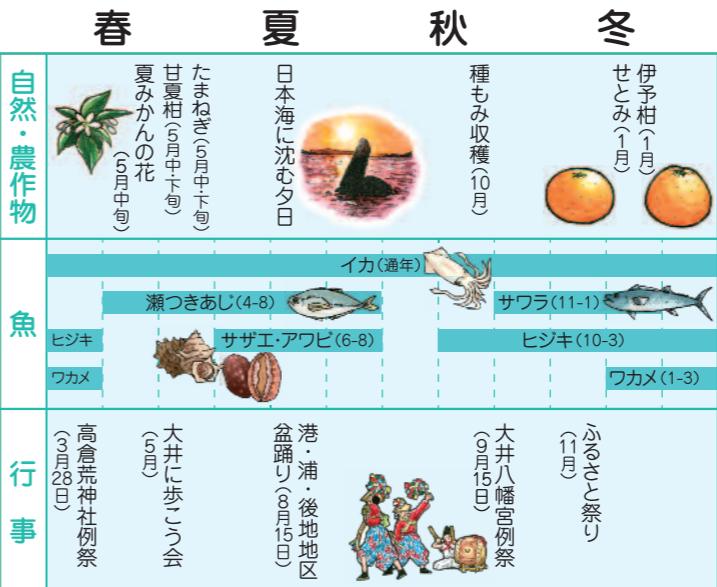
大井の砂壤土で栽培されたたまねぎは、大玉で肉厚、甘味があるのが特徴。薄皮1枚にした「みがきたまねぎ」は、やまぐちブランドに認定されています。他の柑橘類（伊予柑、せとみ）も作って販売しています。



#### 大井の甘夏柑 (やまぐちブランド)

大井は、温暖で比較的雨量も少ないことから、柑橘の栽培が盛んな地域です。特に甘夏柑は、糖度が高く品質が良いことから高い評価を得ています。他の柑橘類（伊予柑、せとみ）も作って販売しています。

### 大井季節暦



### ガイドのご案内

#### 大井ふる里愛好会

ご相談に応じてご案内します。

申込／事前に大井公民館へ電話でお申し込みください。

春に「大井に歩こう会」も開催しています。

電話：0838-28-0213（月～金：17時まで）

R7(2025).3 現在

### 大井ふるさと愛好会

萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会

平成28年度文化庁文化芸術振興費補助金  
(文化遺産を活かした地域活性化事業)



## 萩まちあるきマップ

### 大井地区おたからマップ



大井地区は、三方を阿武火山群に属する七重や羽賀台等の山々に囲まれ、大井川が蛇行しながら日本海に注ぐ、農・漁業が盛んな地域です。また、北浦で最も古くから文化が芽生え栄えた地域の一つでもあります。

古代には、阿武の君の都として発展しました。宮の馬場遺跡等の弥生時代遺跡や遺物、黄金色の環頭大刀柄頭3個が出土した円光寺古墳、その他大小の古墳群、さらには北浦3寺の一つである大寺の五重の塔心礎等々がこれを物語っています。

さらに中世には、大井八幡宮が阿武郡十八郷の惣社とされ、精神的中心地として重きをなしました。

近世には、萩本藩と徳山藩との分割統治下におかれ、幕末には、七卿の一人、澤宣嘉卿が旧弘誓寺に潜居しました。

このような古代からの息吹が脈々とつながる歴史ロマンにあふれ、ジオサイトとしても見どころ豊富な大井を巡ってみませんか。



このマップは萩まちじゅう博物館のおたからを紹介するマップとしてシリーズで発行しています。詳しくは萩まちじゅう博物館 おたからWEBサイトでチェック!!

[www.city.hagi.lg.jp/site/machihaku/](http://www.city.hagi.lg.jp/site/machihaku/)



Hagi Machijyu Hakubutsukan

萩まちじゅう博物館



# 大井おたからマップ

